

2023 年経済構造実態調査（製造業事業所調査）結果の概要（広島県）

1 概況

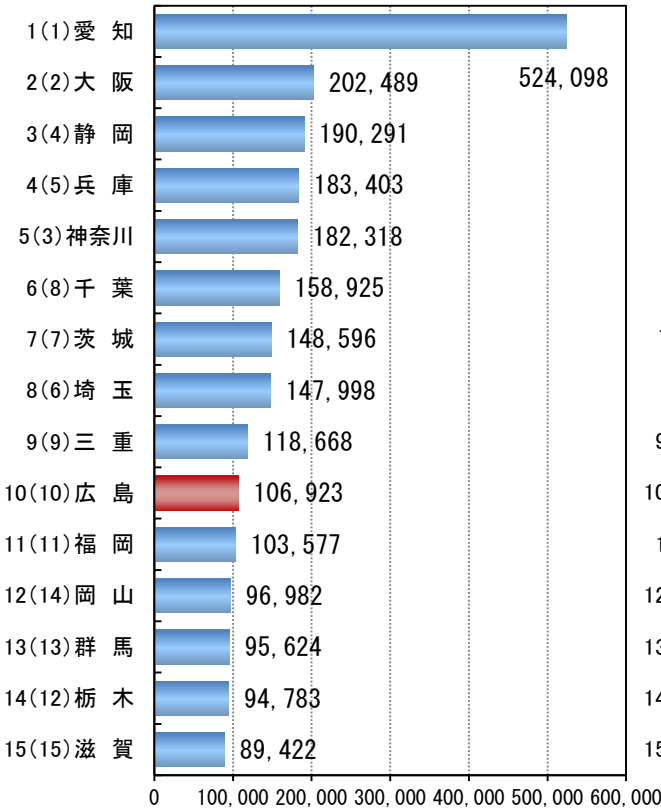
2023 年経済構造実態調査（製造業事業所調査）によると、
広島県の製造品出荷額等は、10 兆 6923 億円で全国 10 位（前年 10 位）
広島県の付加価値額は、3 兆 553 億円で全国 12 位（前年 11 位）
○広島県の産業中分類別で製造品出荷額等が最も多いのは、輸送用機器で 3 兆 5257 億円（構成比 33.0%）
○広島県の産業中分類別で付加価値額が最も多いのは、輸送用機器で 8670 億円（構成比 28.4%）

表 1 主要項目の状況(全事業所)

項 目	広 島 県					全 国	
	実 数	前年からの増減数	前年比 (%)	全国シェア(%) (前年)	全国順位 (前年)	実 数	前年比 (%)
事業所数(所)	5,900	7	0.1	2.6 (2.6)	13 (13)	223,391	0.3
従業者数(人)	214,241	1,285	0.6	2.8 (2.8)	11 (11)	7,751,935	0.5
製造品出荷額等(億円)	106,923	7,483	7.5	3.0 (3.0)	10 (10)	3,618,774	9.6
付加価値額(億円)	30,553	△ 466	△ 1.5	2.8 (2.9)	12 (11)	1,082,838	1.5

※前年の比較は経済構造実態調査（製造事業所調査）のデータによる。ただし、経済センサスの調査年の翌年は、経済センサスのデータによる。

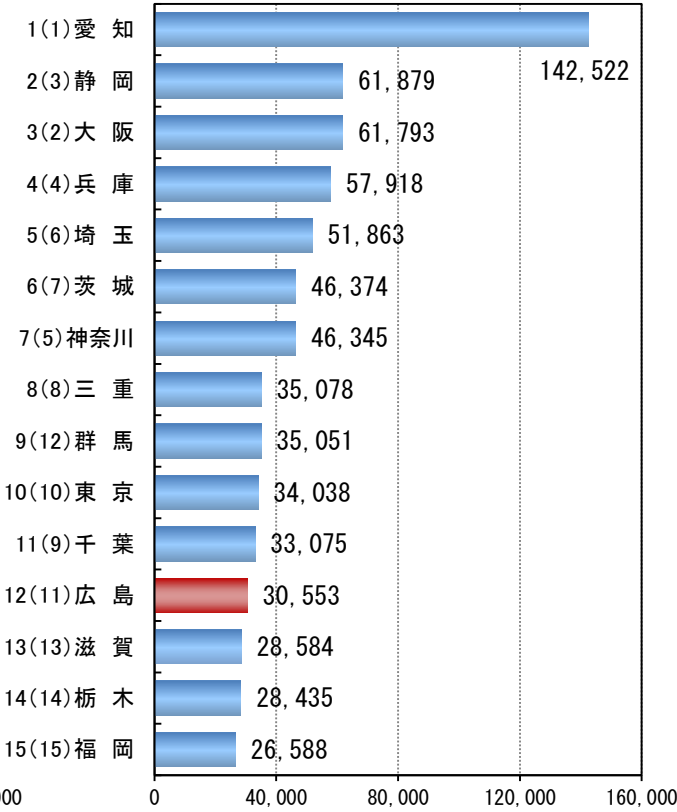
図 1 製造品出荷額等：上位15都道府県



※ ()は前年順位

(億円)

図 2 付加価値額：上位15都道府県



※ ()は前年順位

(億円)

〔資料〕経済産業省『2023 年経済構造実態調査「地域別統計表」』
(令和 6 年 7 月 26 日公表・令和 7 年 8 月 29 日一部訂正) により作成

2 産業別の状況

(1) 事業所数 ～上位3業種は金属製品、生産用機器、輸送用機器～

事業所数は、5,900 事業所となり、全国 13 位。

産業中分類別で事業所数が最も多いのは、金属製品（822 事業所、構成比 13.9%）で、次いで生産用機器（717 事業所、構成比 12.2%）、輸送用機器（649 事業所、構成比 11.0%）の順となった。

上位3業種は、前年と同じ順位で、全体の約4割（37.1%）を占めている（図3）。

(2) 従業者数 ～上位3業種は輸送用機器、食料品、生産用機器～

従業者数は、21 万 4241 人となり、全国 11 位。

産業中分類別で従業者数が最も多いのは、輸送用機器で4 万 9783 人（構成比 23.2%）、次いで食料品 2 万 6984 人（構成比 12.6%）、生産用機器 2 万 3363 人（構成比 10.9%）の順となった。上位3業種は、前年と同じ順位で、全体の約5割（46.7%）を占めている。（図3）

(3) 製造品出荷額等 ～上位3業種は輸送用機器、鉄鋼、生産用機器～

製造品出荷額等は、10 兆 6923 億円となり、全国 10 位。

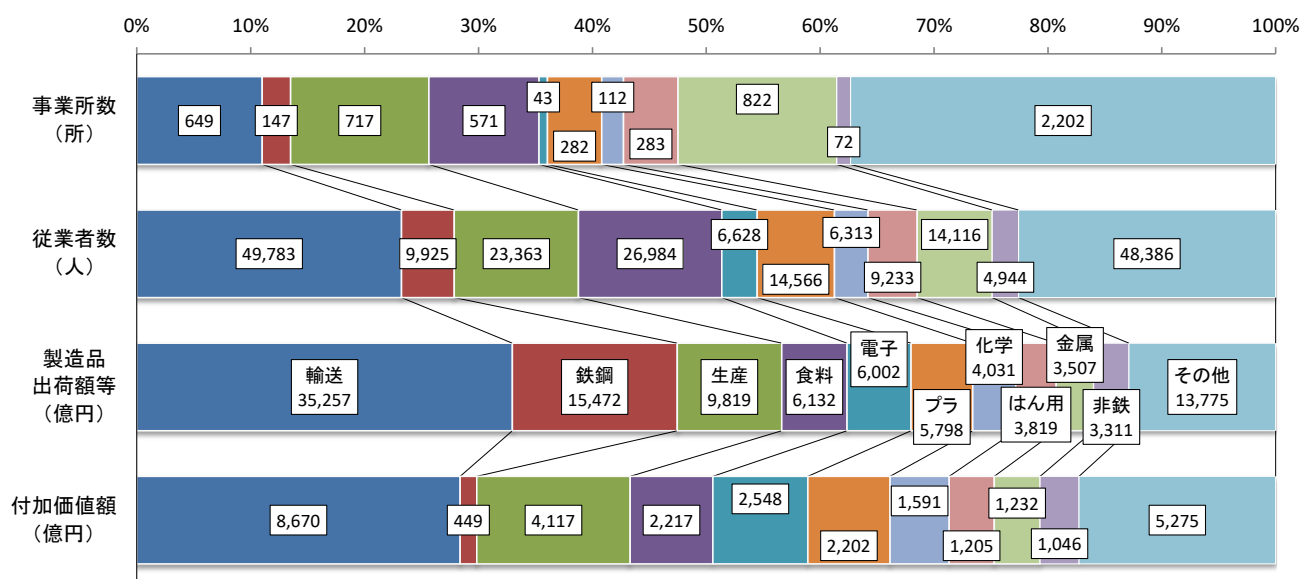
産業中分類別で製造品出荷額等が最も多いのは、輸送用機器で3 兆 5257 億円（構成比 33.0%）、次いで鉄鋼1 兆 5472 億円（構成比 14.5%）、生産用機器 9819 億円（構成比 9.2%）の順となった。上位3業種は、前年と同じ順位で、全体の5割以上（56.6%）を占めている。（図3）

(4) 付加価値額 ～上位3業種は輸送用機器、生産用機器、電子部品～

付加価値額は、3 兆 553 億円となり、全国 12 位。

産業中分類別で付加価値額が最も多いのは、輸送用機器で8670 億円（構成比 28.4%）、次いで生産用機器 4117 億円（構成比 13.5%）、電子部品 2548 億円（構成比 8.3%）の順となった。上位3業種は、前年と同じ順位で、全体の5割以上（50.2%）を占めている。（図3）

図3 広島県の主要産業の構成（製造品出荷額等の上位10業種・全事業所）



〔資料〕経済産業省『2023 年経済構造実態調査「地域別統計表」』（令和 6 年 7 月 26 日公表・令和 7 年 8 月 29 日一部訂正）により作成